

科目名：基礎看護学実習Ⅱ (Fundamentals of Nursing Ⅱ) 履修年次/時期：1年次 後期 授業形態：実習 担当教員：棚橋泰之 飯塚雅子 北村容子 横正奈緒美 (全員実務経験有)		必	2単位 (90時間)
学修目的	健康に障害のある対象を受け持ち、対象の発達段階・発達課題、健康レベル、診断治療に応じた看護過程の展開を通して、対象に必要な看護を理解する。 CP1,2,3,4,5,6に関連する。 科目 No.KNp-138		
この科目が目的としている DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。		○	
◎：この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○：この講義・演習・実習と関連がある DP			
到達目標	1. 看護の対象を全人的に把握し、必要な看護計画が立案できる。 2. 患者の個性をふまえた援助計画を立案し、日常生活援助が実施できる。 3. 看護専門職を目指すものとして自覚を持ち、責任と役割をもった行動をとることができる		
授業概要	健康に障害のある対象を受け持ち、看護過程の展開を通して対象の背景、生活歴、健康観、人生観などを踏まえて対象に必要な看護を提供することを学ぶ。		
授業計画	(実習施設) 国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 社会福祉法人日本医療伝道会 総合病院衣笠病院 公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院 公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立市民病院 社会福祉法人聖テレジア会 聖ヨゼフ病院 独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター 三浦市立病院 (実習方法) 学生は1名の患者を受け持ち、患者とのコミュニケーション、生活援助技術の提供、看護師が行う診療補助技術の見学等を行う。患者への技術の実施は、実習指導者または担当教員と共に行う。 (実習期間) 基礎看護学実習Ⅱ要項を参照		

評価方法	<p>臨地実習 100%</p> <p>臨地実習に対するフィードバックは評価表に基づく採点、面接で行う。</p> <p>受験停止の場合、補習実習は原則として行わない。</p>
教科書	看護学概論、看護技術概論、生活援助技術Ⅰ・Ⅱ、診療補助技術Ⅰ、健康診査で用いた教科書
参考書	当該実習施設に関連のある疾患の病態、治療、看護に関する参考書を各自準備しておく。
オフライン 連絡先	<p>棚橋泰之 3号館3階研究室 tanahashi@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします</p> <p>飯塚雅子 3号館3階研究室 iizuka.masako@kdu.ac.jp 同上</p> <p>北村容子 3号館3階共同研究室 y.kitamura@kdu.ac.jp 同上</p> <p>横正奈緒美 3号館3階共同研究室 yokosho@kdu.ac.jp 同上</p>